

## P9-369

### 広報活動を強化するための広報素材集の活用について

石巻赤十字病院 企画調整課

○今村 <sup>いまむら</sup>正敏、千葉 <sup>ちば</sup>孝章、池野 史織、菅野 美紀、  
阿部 雅昭

石巻赤十字病院では、「もっとクロス！計画」の推進を機に、職員誰もが研修会や講演会などで赤十字や病院の活動を紹介することができるように、2008年7月に広報素材集（CD）を作成し院内各部署に配布した。この広報素材集には、1）赤十字事業や病院の概要を対外的に分かりやすく紹介できるスライド、2）日本赤十字社のデザインイメージの定着を目的としたデザインマニュアルに基づく、ロゴマーク・名刺やポスター様式などの各種データ、3）業務上使用する写真（建物内外の写真、救護活動、健康まつりやコンサート等イベント）などを収録した。配布2か月後に実施した職員アンケートの結果では、1）広報素材集を使用したことのある職員が28.1%、2）広報素材集を使用したことのある職種は、事務職63.2%、コメディカル25.0%、看護職9.4%、3）使用した素材は、デザインマニュアル関連のデータ44.4%、ロゴマーク29.6%、写真14.8%であった。このアンケート結果により、職員全体には広報素材集の活用方法が十分に周知されていないことが判明した。このために全職員に対して、「もっとクロス！説明会」を開催して広報素材集の活用方法等を説明するとともに、プレゼンテーション能力の向上を目的とした（株）電通パブリックリレーションズ鹿野由利子氏による「もっとクロス！勉強会」を開催するなどして職員への周知に努めた。今後は、この広報素材集を多くの職員に使ってもらうために、職員の意見も取り入れながら内容を充実させ、最新の情報を提供できるように毎年定期的に更新したいと考えている。